

地域おこし協力隊かわら版

今回は地域おこし協力隊の「愛用道具」に注目！活動現場で日々使っているお気に入りの道具を紹介します。

なぜそれを選んだのか、どんな場面で活躍しているのか——。

隊員の個性やこだわりが垣間見える、ちょっとマニアックで温かい特集です。

隊員みなさんに
こんな質問をしました！



道具の写真

名前

(担当)

地域おこし協力隊の活動を
支える、個性豊かな愛用道具
たち。

使い込むほどに味が出る、
隊員の想いが詰まった相棒を
ご紹介します。



栗林 拓哉

スポーツ振興コーディネーター

私の愛用道具は、ゲーミング PC
やモニターなどの機材です。
これを地域の公民館や児童クラブ
などへ持ち込み、市民に広く
e スポーツを体験してもらって
います。HDMI やキャプチャー
ボード、分配器など様々な機材も
準備しているため、アクシデント
にも対応可能な自慢の機材です。



椿 春樹

こまがた元気会担当

私のこだわりの道具は iPad です。
この iPad で直売所のポップや看
板等のデザインの仕事をしていま
す。チラシやポスターの制作はス
マートフォンでもできますが、
キャンバスが大きく容量が大きい
データを制作する場合はこの
iPad が欠かせません。
着任直後からお世話になっている
良き相棒です。



山本 華生

小田付伝統的
建造物群保存地区担当

協力隊としての活動に欠かせない
道具はカメラです。着任後に使い
始め、日々手入れを行い大切に
しています。撮影技術も学びなが
ら、喜多方の風景や人々の暮らし
を記録し、地域の魅力を発信して
います。撮影した写真は小田付の
Instagram でご覧いただけます。



星 智也

ラーメンのまち喜多方担当

竹柄そば揚げ（小径）
ラーメン試作時に使用する麺揚げ
ザルです。店舗では、これより径
がふたまわりほど大きいザルを
使用しますが、試作時はあえて径の
小さいものを使用し、湯切りの難
易度を高めて緊張感をもって練習
しています。



齋藤 大輝

会津喜多方漆器担当

漆掻きの道具をご紹介します。
右上から、漆を入れるタカッポ、
木の皮を削るカマ、傷を入れるカ
ンナ、漆を採るヘラです。刃の部
分は、毎回研いで手入れをしてい
ます。柄の部分は、桐や漆の木か
ら自分で製作したもので、徐々に
漆が付着して艶と色味が良い風合
いになっていきます。



秋山 果凜

会津喜多方漆器担当

初めて自分のために買った漆刷毛
です。人の髪で作られ、繊細さと
芯の強さを併せ持っています。
職人の手仕事が光る一本で、塗
りの表情を左右する大切な道具
です。下塗りに使いながらも上塗
りにも適しており、使うほどに
手に馴染み、自分も共に育って
いくように感じています。



宇地原 永吉

熱塩加納地域担当

～手作りピブスと腕章～
生きものの調査では山や川、水路
などに出没するため、不審者に
間違われぬように、フィールドに
出る時はこれらを身につけて遠
目でも分かるようにしています。
見かけた際には優しく見守って
下さい。

地域おこし協力隊活動中

【スポーツ振興コーディネーター】栗林 拓哉 隊員

市では、高齢者サロンや市民団体等でeスポーツ体験会を気軽に開催いただける「喜多方市eスポーツ講師派遣事業」を実施しております。市HP・QRコードよりお申し込み頂ければ、私が機材の運搬、運営、撤収までを行いますので、是非ご活用ください！



講師派遣のお申し込みはコチラ！



【こまがた元気会担当】椿 春樹 隊員

9月6日に自身が主催、企画した「元気祭り」を開催しました。大勢の地域の方の協力のおかげで無事成功させることが出来ました。子供たちも大勢集まり、その数は100人以上となりました。参加者も協力者も楽しい時間が過ごせたと感じています。退任後もこの祭りは続けていきたいと考えています。



【小田付伝統的建造物群保存地区担当】山本 華生 隊員

シェアキッチン明治蔵に講師の方をお招きして、発酵と手仕事、暮らしのワークショップを開催しました。ご参加いただきありがとうございました。チラシデザインは市内在住の方にお願しました。イベント情報は小田付のInstagram、シェアキッチンのご利用は明治蔵のHPをご覧ください。

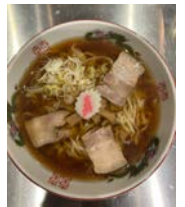


【ラーメンのまち喜多方担当】星 智也 隊員

様々な環境・条件下でのラーメン作りを重ねてきたことで、少しずつ自信を持って喜多方ラーメンを作れるようになってきました！

10月3日には、シェアキッチン明治蔵で試食会を行いました。喜多方ラーメンの伝統製法を守りつつ、自分の生まれ育った宮城県気仙沼の食文化の要素を織り込んだ独自の喜多方ラーメンは、食べた方の反応も上々でした。

今後も多くの方々に喜んでもらえる“最高一杯”を目指して、技術を磨いていきますので、引き続き応援よろしくお願いします。



【会津喜多方漆器担当】齋藤 大輝 隊員

10月の「蔵のまちアート・ぶらり」への出展に続いて、喜多方の若手漆塗り作家と福島県葵高等学校による展示販売を、会津若松市の福西本店で11月3日（月祝）まで行っています。入館料500円で国登録有形文化財の建物も見学ができますので、是非ご来場ください。



【会津喜多方漆器担当】秋山 果凜 隊員

10月は、大学院時代の同級生3人とのグループ展「気づかれないかもしれないけど、描いた」を無事に終えることができました。会場には地域の方々や遠方からも足を運んでくださる方がいて、それぞれの作品を通して言葉を交わす時間となりました。トークイベントやワークショップで小さな交流が生まれたことも嬉しかったです。足を運んでくださった皆さま、気にかけてくださった皆さま、ありがとうございました。展示で得たものを糧に、また新たな制作に向かっていきたいと思えます。



【熱塩加納地域担当】宇地原 永吉 隊員

伝田館にて小学生向けの出前講座を行い、魚やカエルなど手に取って観察し、生きものの面白さや地元の自然の大切を伝えました。また、昔の自然についての聞き取り調査を夢の森で行い、昭和30年～50年の写真を見ながら思い出話で盛り上がりしました。

【ご協力のお願い】

生きものの情報教えてください！ヘビ、カエル、トゲチョウがいた、いる…頂いた情報を基に調べ、生物保全に役立てて行きます。



こんなカード作りしました、生きもの調査員！！



QRコードを読み取って下さい！

～ 地域振興課からのお知らせ ～

転入者等交流会『わくわく！芋煮会』を開催します！移住や結婚、転勤などで喜多方市へ転入した方や、転入者と交流したい地元の方を対象にした交流会です。山形の醤油×牛肉、福島の味噌×豚肉の2種類を参加者みんなで調理、食べ比べ！「きたかたぐらし」を豊かにするきっかけにぜひご参加ください！

申込フォーム



日時 11月15日（土）10時～13時
会場 もりっこの里
参加費 1,500円/人 定員 15人